

受診だけで 終わらせない！

特定 健康 診 査

特定健康診査は、生活習慣病の発症リスクを見つづけることが目的です。そして、リスクの割合により、必要な生活習慣改善のための支援を行うのが特定保健指導です。

特定健康診査と特定保健指導

平成22年度の全国の国民健康保険加入者の特定健診の受診率と特定保健指導の実施率（法定報告）が発表されました。

茨城県全体で見ると、対象者57万4077人のうち受診した方は18万3714人。受診率は32%、順位は全国で26位でした。また、受診後の特定保健指導の利用者数は7615人で実施率は20.9%、順位は24位でした。

そして常陸大宮市は、対象者9509人のうち4856人が特定健康診査を受診し、茨城県で一番高い受診率という結果となりました。

しかし、その後の特定保健指導の実施率を見ると、640人の対象者のうち379人しか実施していないという状況でした。

特定健康診査を受診することはもちろん大切ですが、受診により生活

習慣病の発症リスクを見つけた後、特定保健指導を利用して生活習慣を改善し、発症リスクを軽減・解消して初めて受診の意味があります。

特定健康診査受診率ベスト5

順位	市町村名	受診率	対象者数	受診者数
1	常陸大宮市	51.1%	9,509人	4,856人
2	城里町	48.2%	4,516人	2,176人
3	東海村	47.2%	5,486人	2,588人
4	境町	43.7%	5,929人	2,589人
5	大子町	43.3%	5,171人	2,237人
26	茨城県	32.0%	574,077人	183,714人

特定保健指導実施率ベスト5

順位	市町村名	実施率	対象者数	終了者数
1	潮来市	68.4%	392人	268人
2	五霞町	59.6%	89人	53人
3	常陸大宮市	51.1%	640人	327人
4	北茨城市	42.0%	486人	204人
5	鹿嶋市	38.7%	862人	334人
24	茨城県	20.9%	30,727人	6,413人

特定保健指導利用の有無による
健診結果の改善状況

平成20年度に特定保健指導の対象となった方の21年度の特定健診結果の改善状況を、特定保健指導を利用した場合としなかった場合に比べて比較しました。

すると、特定保健指導を利用した方が改善率は高く、男女別に見ても同様の結果となりました。また、平成21年度対象者の22年度の改善率を比較した場合も、特定保健指導を利用した方が、利用しなかった方

常陸大宮市の健診結果の改善率

		保健指導 利用者の改善率	保健指導 未利用者の改善率
平成20・21年度 健診連続受診者	男	28.90%	12.00%
	女	27.30%	18.00%
	全体	28.10%	15.00%
平成21・22年度 健診連続受診者	男	22.80%	18.60%
	女	22.00%	20.00%
	全体	22.40%	19.30%

※服薬の開始によって改善された方を除く

より改善率は高い結果となりました。このことから、特定保健指導の利用は、健診結果の改善につながるということが分かります。特定健康診査・特定保健指導を利用し、高血圧や脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病の発症や重症化の予防に努めましょう。

◎データは 茨城県国民健康保険団体連合会提供。
■問い合わせ
健康推進課
〔総合保健福祉センター（かがやき）内〕

☎5417121